



かざぐるま 通信

第27号

平成31年2月15日 発行

【発行・編集：小山市家庭教育支援チーム】
〒323-8686 小山市中央町1-1-1
TEL：0285（22）9666
FAX：0285（22）9696
小山市教育委員会 生涯学習課内

私たち、小山市家庭教育支援チーム「かざぐるま」は、就学時健診、PTA研修、授業参観など、保護者の方々が集まる多くの機会を利用して、保護者の方同士の話し合いの中から、子育てに関する気づきを得る、【親学習プログラム】を実施しています。

H30.9月～12月に実施された親学習プログラムについて

実施日	実施先	実施プログラム	参加人数
10月～11月	市内小・義務教育学校23校 (就学時健診時)	ほめられるってどんな気持ち？2つのささやき 子どもとのコミュニケーション 子どものいいところをのぼそう	1237
11月9日	認定おおやこども園(保育参観)	ほめられるってどんな気持ち？2つのささやき	20

…親学習プログラム参加者の声（アンケートから抜粋）…

市内の多くの小・義務教育学校では、就学時健診時に親学習プログラムを実施しています。
短時間でのワークショップですが、参加された保護者の皆様から様々な感想を頂いております。
また、同じ内容のプログラムでも、人それぞれの受け止め方の違いを知ることができます。

☆自己紹介はお題があって話しやすかった。

☆自己紹介が苦手なので苦痛でした。

☆人見知りの私には、良いきっかけになりました。

☆最初は面倒だと思いましたが、最後は良かったです。

☆グループワークが楽しくありません。

☆グループの中の先輩ママにいろいろ
教えてもらえました。

☆不安でしたがテーマがあって話すので自然と会話ができ、顔見知りになれた。

☆自分の子育てを振り返るきっかけになった。

☆自分だけが子育てに悩んでいたわけではなかった

☆（参加したおばあちゃんの感想）私が子育てをした頃は、このようなプログラムはなく、大変よいプログラムだと感じました。子どもが沢山いる人の話、一人しかいなく会話も少ない母親にとっては、良いところみと感じました。

☆5回目です。毎回、あー、そうそうと思ったり、自分自身も少しは成長してるのかな。



いただいた感想・ご意見は、私達の活動の課題や励みにさせていただいております。
ご協力ありがとうございます。

～みなさんの家庭の特別料理はなんですか？～

食べる事は生きる上で大切なこと「食は生きること」です。孤食が増えていると言われている現在ですが、子どもの時から家族と一緒に食事する中で楽しさを感じたり、日本の文化やマナーを学んだり、時には家庭菜園やお手伝いを通して食材に触れる事などで「食育」に繋がっていきます。

「自画自賛」になりますが、我が家はシュウマイが子ども達のパワー料理です。みなさんも「ここぞという時」の料理を見つけてみてはいかがでしょうか？家族から笑顔とガッツポーズが出ますよ。



子育ての悩みききます！「おしゃべり会」

毎月第3火曜日午前11時

小山第一小学校北校舎1階子どもふれあい教室

出前講座・ワークショップ「親学習プログラム」

家庭教育支援チームが出張いたします！

お申込み・お問合せは
小山市教育委員会生涯学習課
22-9665・9666

小山市青少年相談室

(小山市教育委員会生涯学習課)

幼児から20歳までのお子様の教育・子育てなどの心配ごとについて、お子様自身や保護者の皆様にご相談できます。

◇面接相談【要予約】

25-4002 (月～金 9時～17時)

◇電話相談

25-4006 (月～日 10時～17時)

🔍 小山市 かざぐるま

検索



詳しくは
こちらを！

小山市 HP でも、「家庭教育支援チーム かざぐるま」の紹介しています。

<http://www.city.oyama.tochigi.jp/soshiki/56/584.html>